

指宿特別支援学校 中学部の学習（知的障害学級・重複障害学級）

中学部では、小学校・小学部で行ってきた学習の積み重ねを踏まえて、将来の社会生活に必要な知識やマナー等を、具体的に、体験的な学習を展開することで身に付けるようにしています。

日常生活の指導

衣服の着脱、手洗い、排せつ、食事、清潔など、基本的生活習慣の内容や、挨拶、言葉遣い、礼儀作法、時間や決まりを守ることなど、日常生活や社会生活において必要な基本的な内容を反復して指導し、かつ発展的に取り扱うようにします。

※具体的な目標設定例

- ・手順カードを自分で用意して、着替えや係の仕事に取り組むことができる。
- ・トイレに行く時に、「トイレに行きます」と言葉で知らせることができる。
- ・おかずやご飯を決められた場所に自分で配膳することができる。



掃除



朝の活動

生活単元学習

将来の自立した生活に必要な事柄を、実際の、総合的に学習します。具体的な生活場面を設定したり、体験的な学習を取り入れたりすることで、人との関わりをを広げ、集団生活の適応力を高められるようにします。

※単元例と主な学習内容

- ・「校外学習」…公共交通機関の利用、食事メニューの注文や支払い
- ・「学習発表会」…発表の仕方や態度、役割分担、友達との協力
- ・複数単元における買物学習…必要な物品を探す、店員に尋ねる、お金を支払う



学習発表会



修学旅行

作業学習

作業活動を学習の中心に置き、働く意欲を培い、将来の職業生活や社会自立に必要な事柄を総合的に学習します。自分の生活にかかわりの深い具体的で実際の作業活動を通して働く意欲や作業態度を培うとともに、健康・安全、対人関係など、社会生活に必要な基本的な事柄を身に付けるようにします。

※作業班と作業内容

- ・陶芸班・・・皿、コップ、花器、小物などの製作
- ・手芸班・・・手すき紙を使ったカレンダー、小物、ビーズ製品などの製作
- ・野菜・花班・・・野菜・花を育てたり、学校内の清掃を行う。



陶芸班



手芸班



野菜・花班

教科別の指導

各教科の内容を生徒の実態に応じて編成し、教科別の指導の時間を設定しています。中学部では「国語」「数学」「音楽」「美術」「保健体育」の教科別の指導を行っています。

国語・数学…少人数のグループを編成し、生徒の実態に応じた段階の指導内容を的確に捉えた学習を行います。

音楽・美術…学部全体での活動となります。少人数では味わえない多くの友達との関わりや多くの刺激を味わえるようにしています。

○自立活動…障害における学習上又は生活上の困難を改善・克服し、自立し社会参加する資質を養うため、教育活動全体を通じて行うと同時に、自立活動の時間における指導を15分間設定し、個別の課題に取り組みます。

○総合的な学習の時間…毎学期テーマに沿った活動を行います。主に栽培活動や余暇活動的な内容に取り組んでいます。

○宿泊学習…基本的な生活習慣の確立や集団生活のルールやマナーの育成等を目的に、1年生が1泊2日で実施します。

○修学旅行…集団の一員として協力する態度や、公共の交通機関や施設等を利用する際のマナーや望ましい態度の育成を目的に、2・3年生が隔年で、2泊3日で実施します。

本校の進路指導では、児童生徒が自分自身の能力や適性を理解し、将来の社会生活や職業生活についての認識を深め、進路先を主体的に選択できるように指導や支援を行っていきます。

中学部では、体験的な学習を通して、働くことへの関心や勤労意欲、主体性をめぐる学習に取り組んでいます。

校内実習

実際の作業所に近い状況で長時間働くことを経験したり、友達と協力したりしながら仕事をしたりしようとする態度を培います。



スナックエンドウの袋詰め

職場体験学習

中学部3年生では、1・2年生で経験したことを発展させ、校外で実際に働く「職場体験学習」を実施し、将来の進路を考える機会とします。



量販店での商品陳列

指宿特別支援学校 中学部の学習（肢体不自由学級）

中学部では、小学校で行ってきた学習の積み重ねを踏まえて、教科ごとの担当教諭と教科学習を行っていきます。
 学校行事や学部行事は、知的障害学級・重複障害学級の生徒と一緒に参加していきます。
 学期毎に期末テストを計画しています。それぞれの教科担当が作成します。

肢体不自由学級 時数表（一年間35週として）

		各 教 科 の 指 導													合 計	児 童 生 徒 会 活 動	学 校 行 事
		国 語	社 会	数 学	理 科	音 楽	美 術	技 術 家 庭 育	保 健 体 育	外 国 語	（ 特 別 の 道 徳 の 教 科 ）	特 別 活 動 学 級 活 動	自 立 活 動	学 習 の 時 間 総 合 的 な			
課 程	学 年																
A・B	1 年	140.0	105.0	140.0	105.0	35.0	35.0	70.0	70.0	140.0	35.0	35.0	70.0	35.0	1015.0	10.0	51.5
	2 年	140.0	105.0	105.0	140.0	35.0	35.0	70.0	70.0	140.0	35.0	35.0	70.0	35.0	1015.0	10.0	38.5
	3 年	105.0	140.0	140.0	140.0	35.0	35.0	35.0	70.0	140.0	35.0	35.0	70.0	35.0	1015.0	10.0	37.5

〔備考〕 自立活動の週時数は2時間とするが、生徒の障害の状況に応じて、各教科等との時間調整を図り、設定する。

- 自立活動…障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服し、自立し社会参加する資質を養うため、教育活動全体を通じて行うと同時に、自立活動の時間における指導を15分間設定し、個別の課題に取り組みます。
- 総合的な学習の時間…自らテーマを考え、学習計画も自分で作成する活動を行います。
- 宿泊学習…基本的な生活習慣の確立や集団生活のルールやマナーの育成等を目的に、1年生が1泊2日で実施します。
- 修学旅行…集団の一員として協力する態度や、公共の交通機関や施設等を利用する際のマナーや望ましい態度の育成を目的に、2・3年生が隔年おきに、2泊3日で実施します。